INOCHI WORLD PROJECT

ART FOR WELLBEING · FROM EXPO TO THE WORLD

いのちを尊ぶ未来を、世界の次世代とともに。

Feel & Sense

自分を超える、
大きな存在に出会う。

壮大な自然や宇宙、圧倒的な芸術に触れ、これまでのものの見方が揺さぶられるほど、心が動く。
自分を超える大きな存在に出会い、自分の知っている世界の外側にふれる。
心理学や脳科学では、こうした体験を「畏敬（Awe）」の体験として研究しています。
謙虚さや社会に貢献したいという心を芽生えさせ、他者を助ける行動にもつながると言われています。

自分をより大きな世界の一部として感じ、自分という枠を超えて、他者や自然、地球、宇宙とつながるいのちを感じる。私たちは、そうした体験が、自分と世界との関係を見つめ直し、いのちを尊ぶ感性を育むきっかけになると考えています。

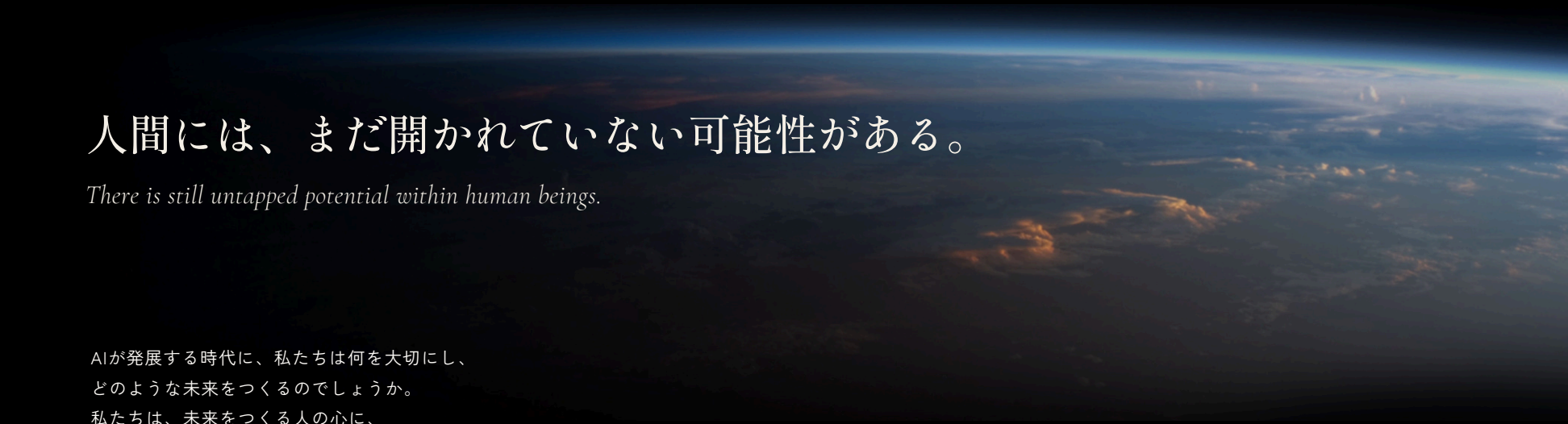
人と社会、地球との美しい調和、共に幸せに生きる未来を創造していくこと。
それが、Feel＆Senseが届けたいクリエイティブです



一般社団法人 Feel & Sense 共同代表
INOCHI WORLD PROJECT創立者

橋本昌彦 *Masahiko Hashimoto*

橋本さやか *Sayaka Hashimoto*



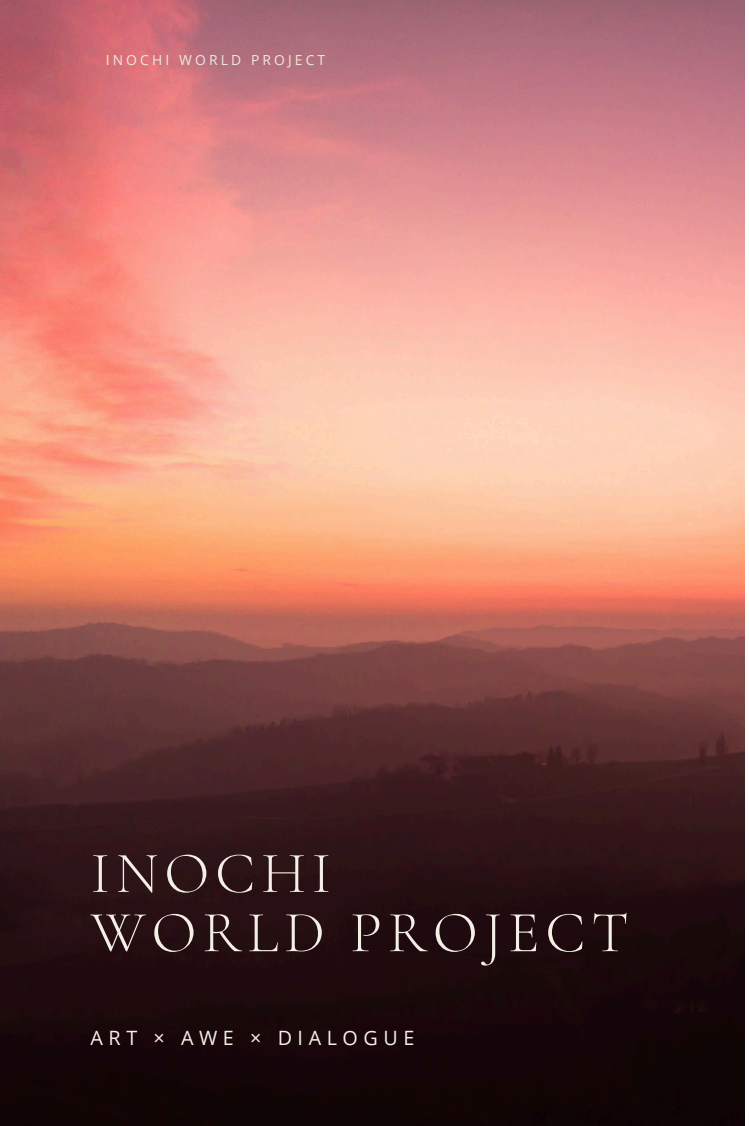
人間には、まだ開かれていない可能性がある。

There is still untapped potential within human beings.

AIが発展する時代に、私たちは何を大切にし、
どのような未来をつくるのでしょうか。
私たちは、未来をつくる人の心に、
いのちへの敬意が育まれることが大切だと考えています。
自分のいのちが、かけがえのないものであること。
他者にも、自分と同じように大切な人生があること。
自然や地球と、自分の暮らしがつながっていること。
それらを深く実感する体験は、人への接し方や、生き方、未来への選択を
見つめ直すきっかけになります。

INOCHI WORLD PROJECTは、ARTによるAWE体験の可能性を世界各地の人々とともに探求し、いのちを尊ぶ未来をつくるプロジェクトです。
体験から生まれた気づきを、対話を通して深め、国や文化を越えた共創と表現へつなげ、一人の内側に生まれた敬意を、ともに生きる力へ育てていきます。

この体験を次世代へ、世界へ。ともに届けるパートナーを求めています。



INOCHI WORLD PROJECT

ART × AWE × DIALOGUE

THE PROJECT

AWE体験を入り口に、
自分と世界とのつながりを見つめ、
国や文化を越えて、ともに学び、表現する場をつくります。

INOCHI WORLD PROJECTは、二つの活動を通して、いのちを尊ぶ感性を育むプロジェクトです。

01

WORLD INOCHI ORCHESTRA

子ども・若者とアーティストが、国や文化を越えて集い、映像・音楽・合唱を通して「いのち」をともに世界中で表現します。

02

国際平和リーダーシッププログラム

アート、対話、歴史や文化との出会いを通して、いのちと平和を自分自身の問いとして深めます。世代や国、文化を越えて学び合い、他者とともに平和な未来をつくる力を育みます。

私たちが考える「いのち」とは

What We Mean by "Life"

私たちは「いのち」を、人間の生命だけでなく、自然や地球、目に見えないものも含めた、あらゆる存在として捉えています。そのすべてに敬意を持ち、大切にすることから、私たちの活動は始まります。

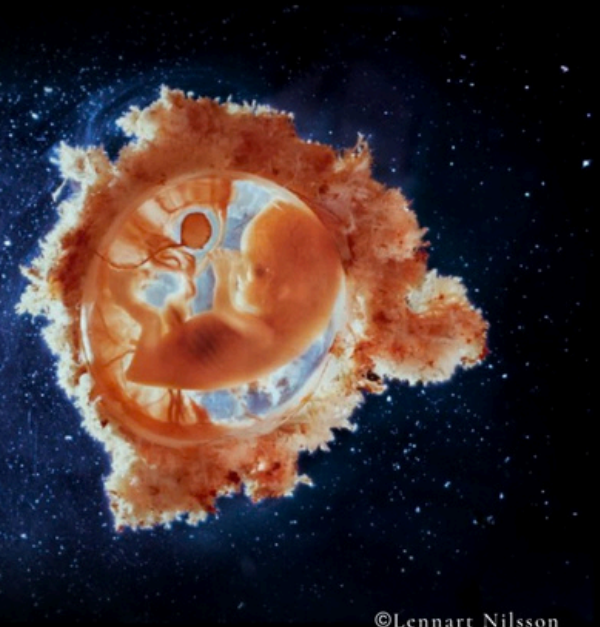
ART FILM

LIFE®いのち

―うまれることを再体験―

宇宙の誕生から、自分のいのちへ。

『LIFE®いのち』は、宇宙と生命のつながりを映像と音楽で描く、アート映像作品です。壮大な宇宙の営みと、いのちが生まれる過程に触れながら、自分自身の存在と、他者や自然とのつながりを見つめます。 プラネタリウムのドーム空間から、学校、文化施設、コンサートの舞台へ。INOCHI WORLD PROJECTでは、この作品をともに鑑賞することを出発点に、感じたことを対話で分かち合い、自分たちの言葉や音楽による表現へとつなげます。



©Lennart Nilsson

形式	映像作品（平面版 25分）
制作	Feel & Sense
監督・脚本・音楽	橋本 昌彦・橋本 さやか

PRACTICE IN JAPAN

日本で育んだ体験を、世界の学びへ。

いのちを感じ、考え、ともに表現する。

『LIFE®いのち』を起点に、プラネタリウム、文化遺産、学校・大学など、教育プログラム、地域協働、国際交流を通じて、さまざまな場で学びと表現の機会を重ねてきました。

自分のいのちのかけがえのなさを感じ、他者や自然とのつながりを見つめる。その気づきを、対話や創作を通して深めていきます。

RECOGNITION

日本政府から、『いのち』を中心に据えた日本の取り組みの一つとして、BIE（博覧会国際事務局）に紹介されました。



PLANETARIUM

プラネタリウム ｜ 宇宙と自分のつながりを感じる

映像と音楽に包まれ、宇宙の誕生から自分のいのちへと続く軌跡をたどる。子どもから大人まで、いのちの不思議と尊さに向き合う体験を届けています。



CULTURAL HERITAGE

文化遺産 ｜ 歴史と精神文化に出会う

世界遺産高野山 空海生誕1250年記念祭や熊野本宮大社 正遷座130周年記念・出雲大社など、日本の歴史と精神文化が息づく場所で、アートを通していのちを見つめる。受け継がれてきた祈りや自然との関わりに触れ、自分と世界との関係を考えます。



SCHOOLS & UNIVERSITIES

学校・大学｜ いのちを学び、いのちを尊ぶ感性を育む

大阪大学・神戸大学・高知大学とともにプログラムをつくり、鑑賞・対話・創作を通した学びを実践しています。教育プログラムでは、参加した子どもの9割が自己肯定感の向上を実感したと報告されています。本プログラムを実施した鹿児島県立曽於高校は、厚生労働省の『全国健康づくり推進学校表彰』最優秀校」に選ばれています。

EXPO 2025 OSAKA, KANSAI

2025年大阪・関西万博から世界へ

INOCHI WORLD PROJECT — いのちの美しさを思い出すアート体験

万博は、国や文化、価値観を超えて人々が集い、共通の未来を思い描く人類の催事です。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに開催された2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）には、158の国・地域と7つの国際機関が参加しました。

私たちFeel & Senseが制作するアートプログラムが、日本国際博覧会協会の協力催事として公式に 採択されました。開会式の会場となったEXPOホールで、2025年9月27日（土）に3公演を開催。約6,000名分の予約はすぐに満席となり、会場はいのちの感動に包まれました。

2025.9.27	3公演 日本国際博覧会協会 協力催事	約 6,000 名 予約は満席に



2025年日本国際博覧会
Expo 2025 Osaka, Kansai, Japan





THE BIRTH OF

WORLD INOCHI ORCHESTRAの誕生

世界的指揮者・佐渡裕氏が指導する、日本屈指の技術をもつスーパーキッズ・オーケストラと『LIFE®いのち』の生演奏。200名の子どもたちと共に、いのちを奏でました。

WATCH
映像を見る

Feel & Senseが制作した『LIFE®いのち』の映像と音楽、そして対話を通じたアートプログラムの共創を通して、参加者はいのちの意味を探り、学んだことや感じたことを国際ステージの舞台で表現しました。

学校に通うことが難しい子どもや重い病気を抱える子どもも参加できる場を設け、自分の声を見つけ、自尊感情を育み、仲間とともに表現できるようにしました。

学びの集大成として、200人の子ども・若者がオーケストラと合唱で、いのち会議のテーマソング「いのち / INOCHI」※を披露し、それぞれの希望や思いを観客と 分かち合いました。

この取り組みは、スイス・Cauxへと受け継がれ、国際平和リーダーシッププログラムへと発展しました。

※ 歌「いのち / INOCHI」は、大阪大学が中心となり関西経済3団体が組織する「いのち会議」のテーマソングとして、Feel & Sense代表 の橋本昌彦が作曲した楽曲です。



EXPO 2025 OSAKA, KANSAI

いのちを、ともに奏でる。









FROM EXPO TO THE WORLD

万博での共創から、世界的な連携へ。

INOCHI WORLD PROJECTは、2025年大阪・関西万博で生まれたつながりを受け継ぎ、
人々、組織、国々を結びながら、万博後も共創を続けます。

01

各国とともにつくる

2025年大阪・関西万博で日本国際博覧会協会の協力催事として発表された公式プログラムを基盤に、日本と開催国が共同でつくります。博覧会協会の後援や両国政府との連携を目指し、各国の歴史、知恵、文化、そして次世代の声を反映させます。

02

万博をつなぐ一つの歌

プロジェクトのテーマソング「いのち /INOCHI」は、2025年7月18日、EXPOホールで開催された「Bridge to Riyadh 2030」で演奏されました。世界安全・健康・ウェルビーイング・イニシアティブ（GISHW）サミットの閉会セッションとして行われ、サウジアラビア国家労働安全衛生評議会（NCOSH）の代表者も出席。この歌は、2025年大阪・関西万博と2030年リヤド万博をつなぐ文化の架け橋となりました。

03

次の万博で、ともに

参加国の子どもたちが2030年にリヤドに集い、「いのち」のメッセージを世界に届けることを目指しています。各パートナーがこの理念を自国に持ち帰り、新たなパートナーとつながることで、世界的な連携が広がっていきます。



SWISS・CAUX開設80周年記念式典

共同主催：Caux Initiatives of Change Foundation／Feel & Sense
協力：Inochi Forum／MOB（モントルー・オーベルラン・ベルノワ鉄道）
後援・協力：在スイス日本国大使館／在大阪スイス領事館／在京都フランス総領事館／在日ドイツ大使館／公益財団法人 大阪観光局





















CAUX 80TH ANNIVERSARY

スイス・Caux（コー）開設80周年記念式典

平和と和解の歴史を、次の世代へ。

1946 スイス・Cauxは、1946年以来、戦争や紛争、文化や価値観の違いによって分断された人々を迎え、対話と和解を通して平和を実践してきた場所です。第二次世界大戦後、かつて敵同士だったフランスとドイツの代表が、この地で和解しました。

1950 広島市長と長崎市長を含む日本代表団もこの地を訪れ、和解の精神に触れました。その経験は、新しい日本の礎となりました。

2026 Cauxが国際会議センターとして門戸を開いてから80年。その節目を祝う記念式典で、2025 年大阪・関西万博で生まれたINOCHI WORLD PROJECTが、この地へとつながりました。日 本、スイス、フランス、ドイツから集った子ども・若者たちは、ともにいのちと平和について学び、自分たちの言葉と声で「未来への平和宣言」を発表しました。

先人たちの平和への願いを、次の世代へ。友情の歴史に、アートを通してともに未来をつくる 新たな一章が加わりました。INOCHI WORLD PROJECTの取り組みは、Cauxにおける 日本とスイスの友情の証として、記念プレートに刻まれることとなりました。



INTERNATIONAL PEACE LEADERSHIP PROGRAMME

平和を願う心を、
ともに未来をつくる力へ。

継続的な国際平和リーダーシッププログラムへ。

Caux開設80周年で生まれた取り組みを、一度きりで終わらせず、次の世代へ。日本とスイスのパートナーが協働し、アート、対話、平和と和解の歴史に学ぶ、継続的な国際平和リーダーシッププログラムを構想しています。

育みたいのは、いのちを尊び、異なる背景を持つ人の声に耳を傾け、自分の言葉で考え、ともに行動できる力。子ども・若者が国や文化を越えて学び、その気づきを言葉や音楽で社会へ届ける場をつくります。この学びと挑戦の歩みを映像やメディアを通じて世界へ発信し、参加者を越えて、次世代の教育と平和を考える機会へ広げていきます。

次世代の学びと、その声を世界へ届ける歩みを、
ともに育てる企業・団体を求めています。







Watch
『LIFE®いのち』の鑑賞

Dialogue
対話と内省

Declaration
未来への平和宣言

【2027年の実施構想】
時期｜2027年7月に向けて調整中
場所｜スイス・Caux Palace
対象｜日本・スイスを中心とした各国の子ども・若者
内容｜アート鑑賞／平和と和解の学び／対話・内省／共同表現





コー開設80周年記念
公式プログラム詳細







ROADMAP

「いのち」のレガシーを、世界へ。

万博から始まった学びと共創を、
次の世代へつなぐ。



2025

大阪・関西万博

いのちを感じ、
ともに表現する。

映像・音楽・対話を通した学びを、子ども・若者とともに国際舞台で表現しました。

日本国際博覧会協会協力催事



2026–2027

スイス・Caux

平和の歴史に学び、
ともに未来を考える。

80周年での実践を起点に、継続的な国際平和リーダーシッププログラムへ。

共催：CAUX Foundation
後援・協力：在スイス日本国大使館／在大阪スイス領事館／在京都フランス総領事館／在日ドイツ大使館／公益財団法人 大阪観光局



2027–2028

パリ

日仏次世代共創プログラム

パリ日本文化会館 開館30周年 記念にて開催決定。

共催：パリ日本文化会館
後援：日本国際博覧会協会・在フランス日本大使館ユネスコ日本政府代表部（予定）



2027

タイ

日本とタイの次世代を、
アートでつなぐ。

外交関係樹立140周年を機に、両国でつくるプログラムを調整しています。

後援：日本国際博覧会協会・在タイ日本大使館（予定）



2027

ベオグラード万博

次の万博へ、
いのちの体験をつなぐ。

現地の音楽家や子ども・若者との共同表現に向けて調整しています。



2030

リヤド万博

各地で育んだ声を、
ともに世界へ。

共創を重ねた各国の子ども・若者が集い、「いのち」を表現する舞台を目指します。

● 実施　○ 計画・調整中

国や立場を越えて、ともに歩む人々の声



飯島俊郎
駐スイス日本国大使

「皆さんの声、創造性、情熱は、文化を越えた友情と相互理解が、より平和な世界を築くことを示しています。」



サンドリーヌ・ムシェ
在京都フランス総領事

「対話し、耳を傾け、互いを理解することは、平和の基礎です。文化には人々を結びつける力があります。」



イグナシオ・パッカー
Caux Initiatives of Change Foundation
エグゼクティブ・ディレクター

「コーでのINOCHI WORLD PROJECTは、私にとって最も美しく、忘れがたい経験の一つでした。その光景や旋律、感情は今も心に残っています。」



メラニー・ザクシンガー
駐大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事

「文化を越えた直接の交流は偏見を取り除き、心を開くきっかけになります。音楽、芸術、対話を通じて若者をつなぐINOCHI WORLD PROJECTのビジョンを強く支持します。」



イヴ・マルクレ
MOB – GoldenPass CEO

「この素晴らしい歩みを支援できたことを、MOBは誇りに思います。
世界には、架け橋となり希望を生み出す取り組みがもっと必要です。」

PARTNERS

INOCHI WORLD PROJECTの共創

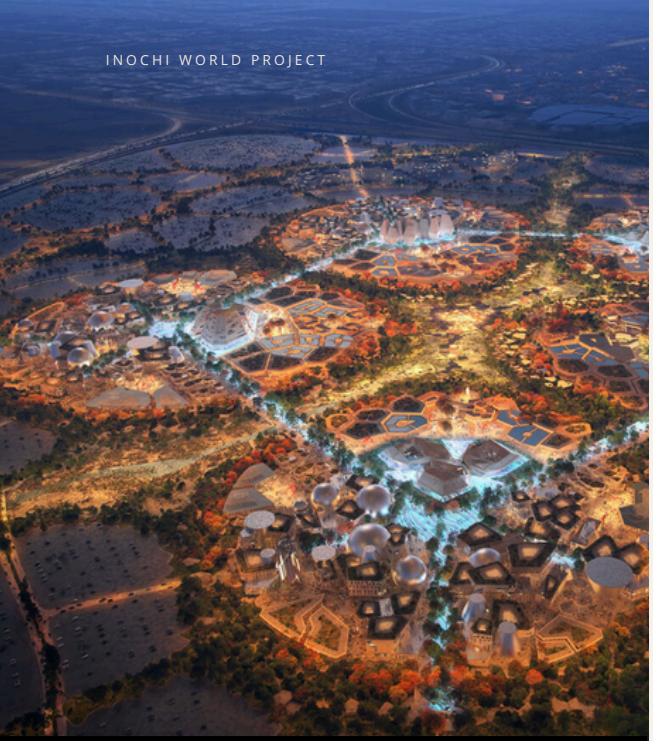
企業、教育・文化機関、各国のパートナーとともに、学びと表現の場をつくってきました。

INOCHI FORUM
SUNTORY
OSAKA DOWNTOWN of Japan
住友電工 Connect with Innovation
Daiwa Lease 大和ハウスグループ
ADVENTURE WORLD
レンゴー
DAIKIN
Initiatives of Change Caux Foundation
MVR TRANSPORTS MONTREUX-VEVEY-RIVIERA
ZERO SEIKO Co.,Ltd delight labo
Embassy of Japan in Switzerland
RÉPUBLIQUE FRANÇAISE Liberté Égalité Fraternité Consulate-General of France in Kyoto
Consulate-General of the Federal Republic of Germany in Osaka-Kobe
AWLF



EXPO 2025 EXPO HALL

パートナーの皆さまとともに実現した、
万博の舞台。



JOIN US

参加する

次世代の学びと表現を、
ともに世界へ。

共創パートナーを募集しています

INOCHI WORLD PROJECTは、いのちを尊ぶ感性を育み、国や文化を越えて、ともに平和な未来をつくるプロジェクトです。
次の展開をともに育てる企業・団体を求めています。

COMPANIES 01

企業
次世代の学びを支える
プログラムへの協賛、子ども・若者の参加支援、技術や人材の提供などを通して、国際的な学びと表現の場をともにつくります。

EDUCATION & CULTURE 02

学校・大学・合唱団・文化機関
学びと表現をつくる
参加者の募集、教育プログラムの共同開発、合唱・演奏、会場の提供など、それぞれの専門性を生かして共創します。

PUBLIC SECTOR 03

政府・大使館・自治体
国と地域をつなぐ
教育・文化・国際機関との連携や開催への協力を通して、各国の文化に根ざした交流と、継続的な協働を育てます。

MEDIA 04

メディア
次世代の声を社会へ届ける
子ども・若者の学びや挑戦、国境を越えた共創の歩みを、映像・番組・記事などを通して広く届けます。

一つの開催地、一つのプログラムへの協力から、継続的なパートナーシップまで。
関わり方は、皆さまと相談しながら、ともに設計します。

関わり方・ご相談はこちら

WHAT WE CREATE TOGETHER

ともに、「いのち」の未来をつくる

いのちを感じる体験から、平和な未来をつくる行動へ。
国、文化、世代を越えて学び合い、対話し、ともに表現する。
私たちは、皆さまとともに INOCHI WORLD PROJECT を育てていきます。
共創・協賛・寄付を通じて、この挑戦にご参加ください。

01 *Open*

体験の場をひらく

アート鑑賞、平和の歴史に学ぶ時間、対話と共同表現。次世代のためのプログラムを企画・運営します。

02 *Connect*

参加の機会をつなぐ

若者の参加を支え、異なる国や文化の仲間と出会い、学び合う機会を育てます。

03 *Expand*

学びと表現をひろげる

参加者の声と活動の歩みを記録し、映像やメディアを通して社会へ。継続する学びにつなげます。

共創・協賛・寄付で、平和な未来をともにつくる。

この活動を続けていくために、一人ひとりの応援が大切な力になります。

企業・団体の皆さまへ｜共創・協賛・参加支援についても、共創サイトからご相談いただけます。

ご案内はこちら

CONTACT — お問い合わせ

Feel & Sense

WEBSITE

MAIL info@feelandsense.co

WEB www.feelandsense.co

TEL 078-600-0797

ADDRESS 兵庫県神戸市中央区御幸通8-1-6 神戸国際会館 22F